



# 竹の子通信

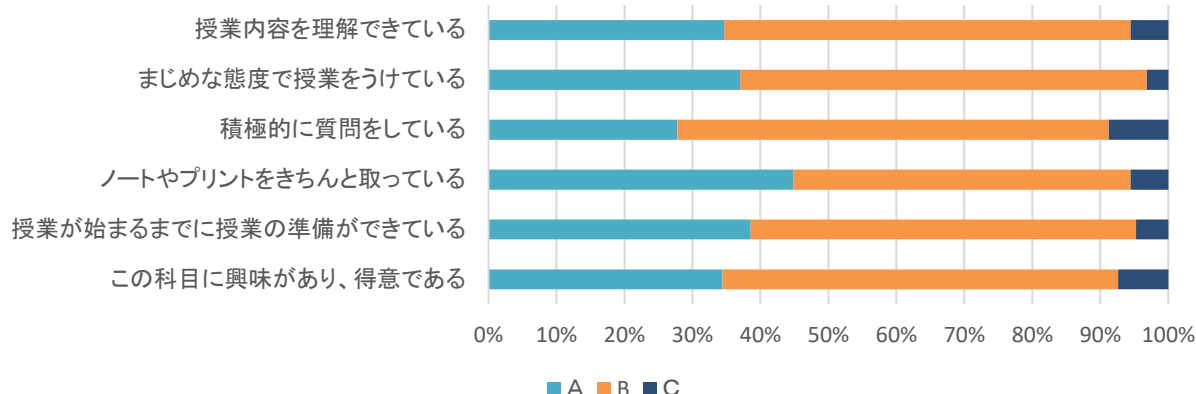
令和5年1月号

香川県立多度津高等学校定時制課程



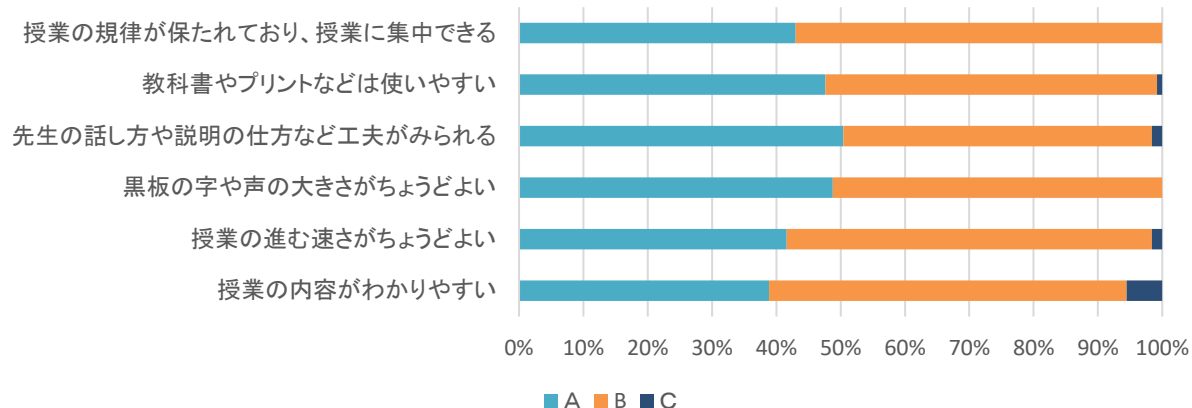
今回は、在校生向けの竹の子通信です。12月に実施した授業評価特別号として皆さんにお届けします。授業への取り組みを振り返ってください。

## 授業への取り組み(考査のある科目)

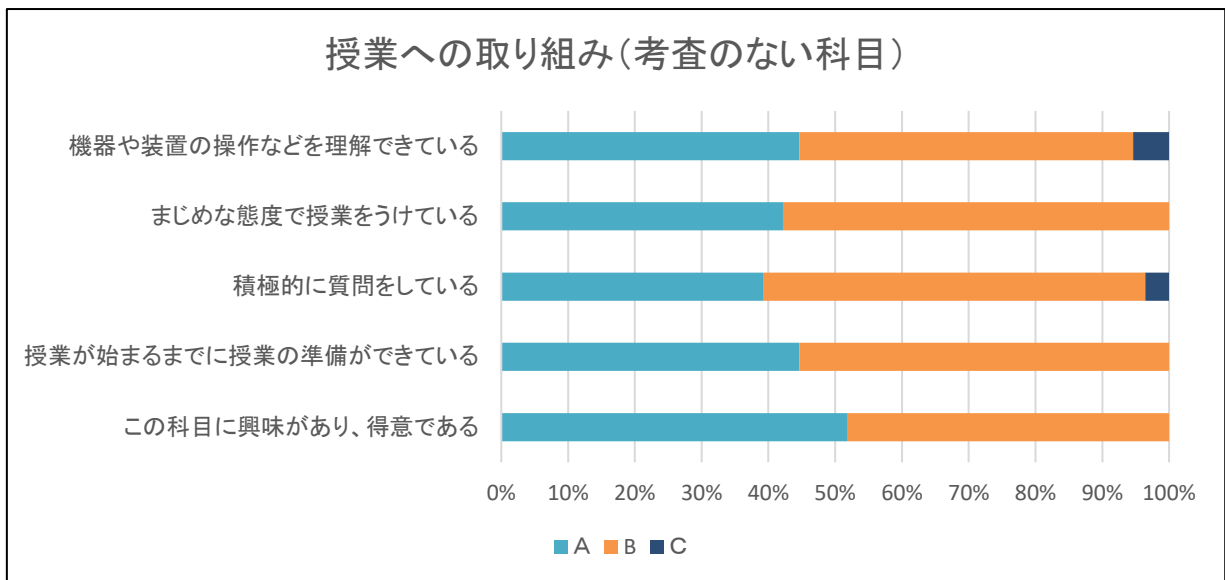


最初は、考査のある科目の授業への取り組みです。「真面目に取り組めた」「授業が楽しい」「自分の興味・関心が深まった」など授業を評価してくれた意見や、「音読が苦手なので頑張りたい」「計算が難しいので復習をしっかりとしたい」「用語をしっかりと覚えたい」など皆さんの決意を感じる言葉も多く見られました。また、「板書している時間が長くて頭に入ってこない」「プリントを1枚1枚、丁寧に説明して欲しい」など我々に厳しい意見も書いてくれました。皆さんが書いてくれた意見を参考に授業を改善していきます。

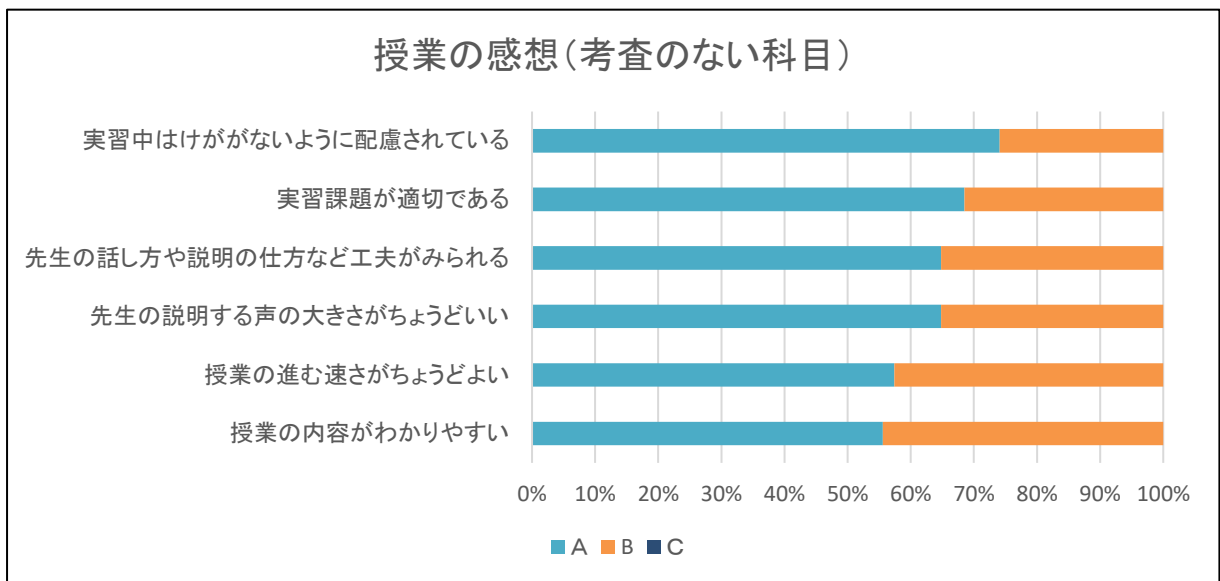
## 授業の感想(考査のある科目)



次に、考査のある科目の授業への感想です。「分からないところをすぐに教えてくれる」「プリントが分かり易い」「難しいけど将来役に立つ」「黒板の字が綺麗」など先生方にとってうれしい感想が多かったです。しかし、「内容が難しくついて行けなかった」という感想もありました。そんな時は職員室に来て、先生方を質問攻めにして下さい。また、「プリントの量が多くて、試験勉強が大変」という感想もありました。担当の先生に相談して、お互いが納得のいく分量を探して下さい。



3番目は、考査を実施しない科目の授業への取り組みです。「体を動かすのは楽しい」「積極的に作業に取り組めた」「資格取得に役に立った」など、この項目も先生方にとってうれしい回答が多かったです。また、「操作の仕方が覚えられないので、覚えられるように頑張る」「自分の欠点を理解して修正する」「綺麗に書くことができるよう練習する」など前向きに自分を変えていこうとする感想も多く見られました。



最後は、考査を実施しない科目における授業の感想です。「周りとは協力することで仲良くなれた」「先生方の教え方や注意するポイントが分かり易い」「先生の話すスピードがちょうどよい」など、この項目でも皆さんから高く評価してもらえました。また、「実習中はけががないように配慮されている」に75%の生徒がAを付けてくれたことをとてもうれしく思います。

**授業評価は、皆さんの声を直接先生に届けることができる重要な機会です。皆さんが、もっと、もっとと真摯な態度で授業評価に取り組むことを期待します。**

保護者の皆様も、この調査結果から感じることを、お子さんとお話してください。高校の授業は日常会話のネタにはなりにくいと思いますが、お子さんの学校での様子をうかがう材料の一つとなれば幸いです。